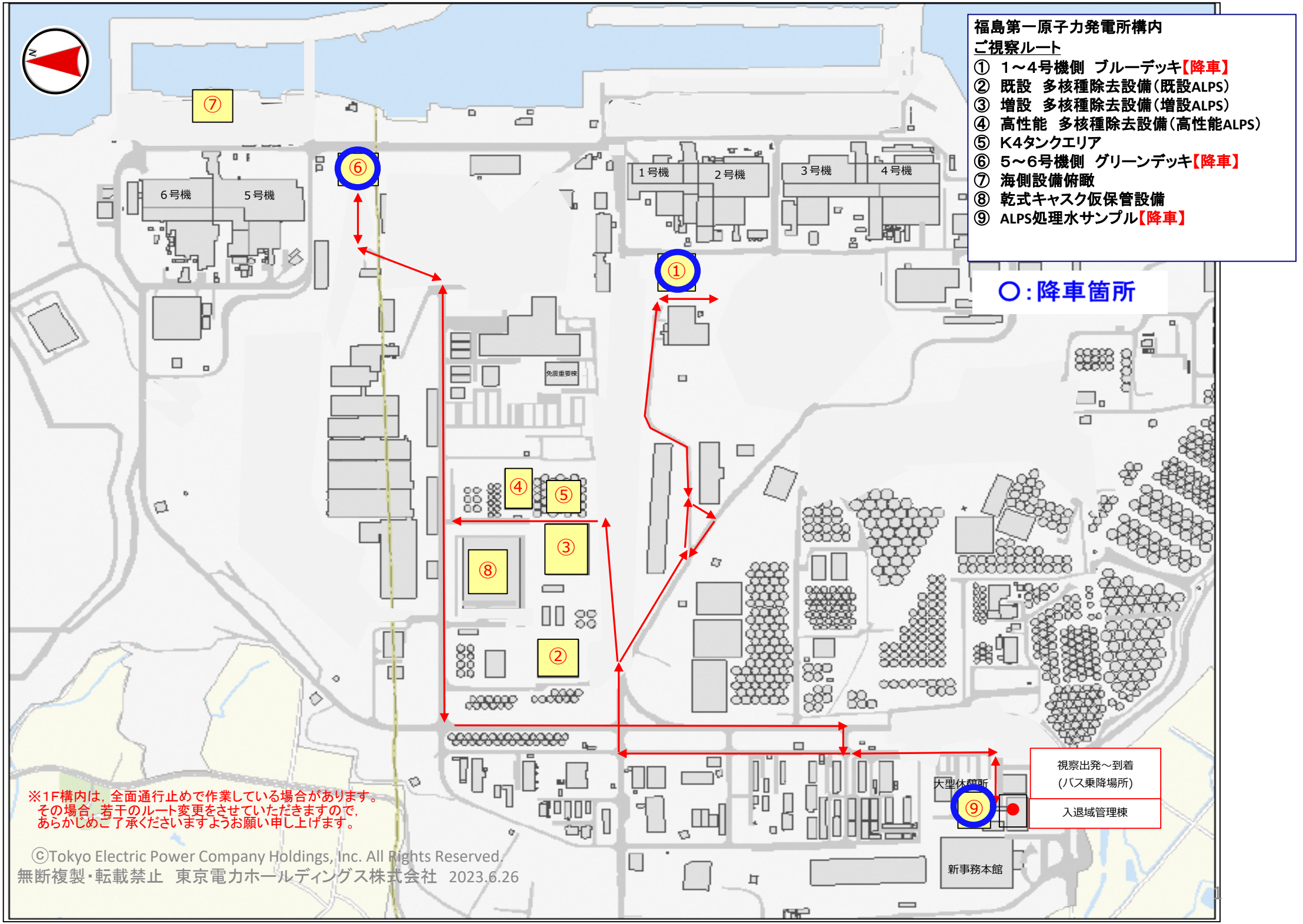
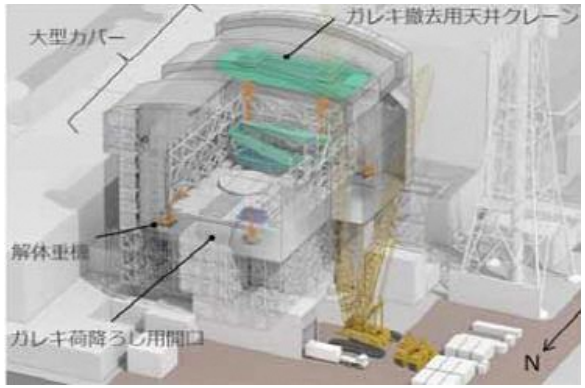


ⓒTokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.
無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社 2023.6.26

1号機　上部に大型カバーを設置後ガレキ撤去



3号機　水素爆発直後の様子



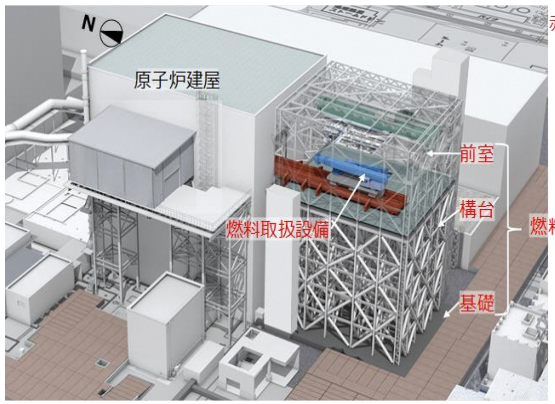
3号機　ドーム型カバー内



4号機　燃料取り出し用カバーを設置



2号機　建屋南側に燃料取扱装置を設置



赤字：新設設備

2号機　残置物の移動および片付け作業



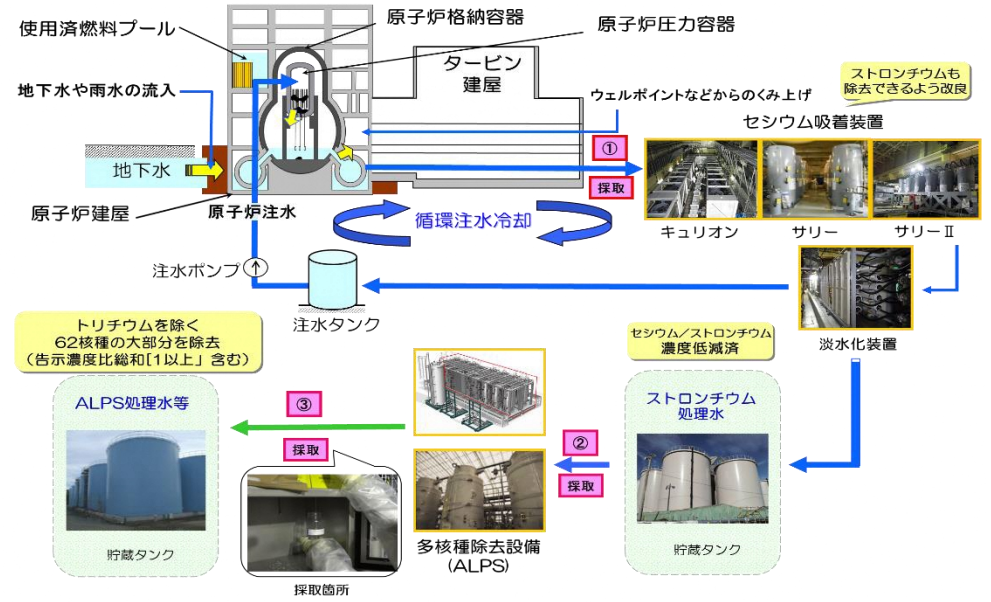
1／2号排気筒の解体装置



陸側遮水壁　凍結管



汚染水と原子炉循環冷却の概念図

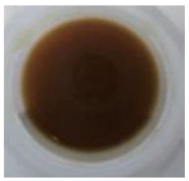


■ 多核種除去設備（ALPS）処理水の性状について

単位：Bq/L 【 】内は採取日

	採取場所	Cs-137（ｾｼｳﾑ137）	Sr-90（ｽﾄﾛﾝﾁｳﾑ90）	H-3（ﾄﾘﾁｳﾑ）
【告示濃度限度】		90	30	60,000
①汚染水（SARRY吸着処理前）	SARRY 砂ろ過出口	26,080,000 【2022/5/20】	8,578,000 【2022/5/20】	-
②ストロンチウム処理水	増設ALPS 入口	3,245 【2022/5/20】	27,410 【2022/5/20】	-
③ALPS処理水	増設ALPS C系出口	ND(0.1539未満) 【2022/5/20】	ND(0.07584未満) 【2022/5/20】	366,200 【2022/5/20】

①汚染水



②ストロンチウム処理水　③ALPS処理水



【告示濃度限度】
放射性物質を環境へ放出する場合の核種毎の放射能濃度の上限
【H-3(ﾄﾘﾁｳﾑ)】
告示濃度限度　：60,000Bq/L
WHO「飲料水水質ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ(第4版)：10,000Bq/L
⇒人体影響：0.00018mSv
1Fにおける地下水ﾊﾞｲﾊﾟｽ，ｻﾌﾞﾄﾞﾚﾝ放出運用目標値
：1,500Bq/L
海洋放出する際は濃度が1,500Bq/L未満になるよう大量の海水で希釈

ⓒTokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.　無断複製・転載禁止　東京電力ホールディングス株式会社　2023.6.26